



ウォークラリーの仮装で後援会役員とのワンショット

10月17日(土)、晴香園フェスタ当日朝は、今にも崩れそうな天候でしたが、オープニングセレモニーを始める頃から持ち直し、野外での実施を無事行うことが出来ました。今回のテーマは、「まなび」



楽しかったビンゴ大会

あなたの好奇心に学(まな)び(ム)として、子ども達の中の遊びが生まれていくところ、遊びを通して学んでいくところに着目して、子どもも大人も楽しめる、好奇心をくすぐるようなフェ

今年も楽しく行いました！ 晴香園フェスタ

晴香園だより

題字 山本健治先生

第26号

発行

児童養護施設晴香園
〒270-0011 千葉県松戸市根木内145
電話 047(345)2722
FAX 047(309)8807
E-mail: info@s-haruka.org



スタにししようと、子ども達と一緒に準備しました。遊びコーナーでは、作り方を自分で工夫するゴムロケット、オーボール&的当て、風船でイメージを形にするアートバルーン、ヒモと風船のジャングルから文字を探すカード大会、自分で作成したカードで挑戦するビンゴ大会、園内に隠された謎を解き扮装した子どもにスタンプを押しもらうウォークラリーなど、共同制作では、来場者



オーボール&的当て



大盛況のバザー

の皆様も一緒に作っていただく『私のおススメ本・絵本』を楽しんでいただきました。食品販売では、食材の栄養価や健康への効能などの説明も行い、調理が追い付かなくなるような盛況でした。「まなび」に因んで活性化レ、ポテト博士、唐揚げ先生、学ビーフ丼、学ブラウニー、わかるんでスープなど、名前も工夫しました。どのようなメニューか思い浮かべていただけますでしょうか。



売り切れ続出の食品販売

今回も多くの後援会会員、ボランティアの皆様にもお手伝いを頂き、厚く御礼申し上げます。子ども達も、一緒に晴香園フェスタを盛り上げたという実感が持てたことと思います。地域の皆様にも公開させていただき晴香園フェスタに、来年も是非ご来場いただきませう、心よりお待ちしております。



ゆるキャラの“松戸さん”

お昼ごろ、会場の賑わいに誘われて、松戸市のゆるキャラ『松戸さん』の来場も二度にわたりありました。子ども達に囲まれながら会場内を楽しそうに散策していました。

誌上作品展

子どもたちは、学校や絵画教室、また体験イベント等で様々な作品を作っています。
学校に展示されたり、ホームや自室に飾っていますが、
皆様にもぜひ素晴らしい作品を見ていただきたいと誌上作品展としました。



ゆうきのとんぼ

小2M・T(現小3) いつもかわいらしい洋服を好む本児。お気に入りのスカートをはいた女の子は本人です。マニキュアも使い、とんぼの羽がキラキラしています。



オリジナル名刺

小6R・K(上)、中2K・Y(下) デザイナー・アーティスト体験教室でパソコンのイラストを用いて作成しました。独創的な才能を発揮し、他の子たちから認められるほど評判の良いものができました。さっそく会場で名刺交換をしてきました。



地球の小物入れ

小1T・O いつもわんぱくな本児。工作教室で地球をイメージしたオリジナリティあふれる作品を作りました。



かわいいカメ

小2S・N 晴香園だより第25号にも載せました。飼育しているカメとよく遊んでいます。色合いがよく素敵なカメさんです。



ほたるブクロの花

小4K・B（現小5）いつも大人しい印象の本児。毎週、絵画教室に通っています。大人が驚くほど花の色合い、ホタルの輝きを綺麗に表現しています。



かわせみ

小4R・S（現小5）虫の飼育が得意な本児。本当は最近描いた絵のをせたかったのですが、まだ学校にあるため断念。今の絵の方がもっと上手になっていると自信满满です。

切	私	あ	で	大	優	き	香	人	ま	な	き	に	家	に	せ	私	
に	は	た	す	切	しく	や	園	々	し	の	ま	ふ	族	優	な	の	
し	こ	た	。家	な	く	、	の	は	く	で	し	を	しく	ら	一		
て	れ	か	族	人	声	な	人	私	な	す	た	知	笑	自	番		
い	か	い	と	た	を	き	は	と	こ	家	少	り	い	の	の		
き	ら	ち	い	ち	か	そ	私	。と	家	私	し	ま	か	親	さ		
た	も	の	う	で	け	う	の	。さ	か	の	す	せ	け	さ	え		
い	で	な	の	。私	た	な	さ	。さ	あ	い	。家	け	て	え	は		
で	す	家	は	は	く	き	え	で	り	る	。家	を	と	れ	も		
。		族	は	こ	さ	な	す	。	ま	す	。家	知	。晴	る	な		
		の	い	の	話	や	。	。	な	け	は	。晴	香	か	私		
		よ	の	と	を	ん	。	。	か	と	。	。	園	。	に		
		う	人	き	聞	で	。	。	て	。	。	。	。	。	。		
		な	た	こ	い	い	。	。	。	。	。	。	。	。	。		
		そ	ち	う	て	る	。	。	。	。	。	。	。	。	。		
		ん	の	思	く	と	。	。	。	。	。	。	。	。	。		
		か	う	う	れ	き	。	。	。	。	。	。	。	。	。		
		い	か	う	の	る	。	。	。	。	。	。	。	。	。		
		を	と	。	に	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。		
		大	。														

私のささえ

私のささえ

小6E・M “家族の絆エッセイ” 応募総数 7012 編の中から、入賞 8 編の「ジェイコム賞」に選ばれました。授賞式では、みんなの前で発表し、手が震えるほど緊張したと語っています。

ホーム紹介 ブルーベリー

晴香園では、それぞれのホームが子どもたちにとって「自慢の我がホーム」となるように、特色を持たせたホーム作りを行なっています。



棚に絵を描いた

ブルーベリーホームでは、それぞれの子ども達が自分の部屋や持ち物に愛着を持ち、物や空間を大切にすると共に、自分の世界を築くことができるようにと、自分の部屋作りには力を入れています。作成した棚に絵を描いたり色を塗ったりしてオリジナル作品で部屋を飾り自分らしさあふれる部屋作りをしています。時には、部屋の中を自らアレンジして模様替えを行い、気分転換を図り過ごしやすい空



勉強の様子

間づくりをしています。

また、社会で起こっている様々な問題にふれ、いろいろな見方、意見を見聞きして自分の考えを深めることができると、社会に関する会話のきっかけを作ったり、本の紹介記事を掲示し、子どもたちの考えや気持ちの表現の場を作っています。

最近では気になったニュースや新聞記事を子ども同士で、話題にしたり子ども達が自らニュースを見て職員へ話をするようになってきました。ここ1ヶ月の話題は、ラグビーワールドカップで大躍進を遂げたエディージャパン



掲示板の新聞記事

ことラグビー日本代表です。4年後のワールドカップもホーム一丸となり全力で応援したいと思います！

千児協卓球大会 12名が参加

8月19日(水)千児協球技大会が行なわれました。園からは12名の子どもたちが参加しました。

団体戦には男子2チーム、女子1チームが出場。団体戦は1チーム3人で構成され、3人が各台に分かれ、一斉に試合を始めます。一球一球に緊張感が張り詰めます。1点を追う抜きつ抜かれつのシーソーゲームでは、見ているこちらが疲れてしまうほどです。そんな中、見事女子チー



卓球大会の様子

ムが第3位に入賞しました。善戦して惜しくも敗れてしまった男子チームも、この健闘を讃えています。

個人戦では入賞者は惜しく



おめでとう！女子チーム第3位

も出ませんでした。それでも敗退してしまった子が勝ち進んでいる子のもとに行き、声援をおくるなどの光景も見られ、技術的な成長だけでなく、精神的な成長も感じられた一場面でした。

当日を迎えるまでは練習中にトラブル等もありましたが、子ども達の笑顔と成長を見れたことが何よりの成果だと感じました。

今回の大会で味わった勝つ喜び、負ける悔しさを胸に来年も頑張ってくれればと思います。

晴香まなび基金の振込先

ご支援頂く金額はいくらでも構いません。
下記にお振込み頂ければ幸いです。
ご支援、心より感謝いたします。

- ◆千葉銀行 小金原支店 普通預金
- 座名 晴香園後援会 晴香まなび基金
- 座番号 3580945
- 座番号 3580945

晴香園後援会費・寄付金の振込先

- ◆ゆうちょ銀行をご利用の場合
晴香園後援会専用「払込取扱票」をご利用頂ければ振込手数料はかかりません。
- ◆銀行振込の場合
みずほ銀行 新宿西口支店 普通預金
□座番号 4645936
□座名 社会福祉法人 晴香 晴香園後援会

新規会員ご入会 継続会員費 納入ありがとうございます

新規会員ご入会及び継続会員会費納入ありがとうございます。ご入会費納金不足の旨がございましたら、お詫び申し上げます。

お名前に誤字、脱字、記載漏れがありましたらお詫び申し上げます。また、その旨のご連絡を頂きたくお願い申し上げます。(今号では、平成27年8月1日から平成27年10月31日までに、ご入会の方及び会費を納入いただいた方を掲載させていただきます。)

(敬称略・順不同)

【新規会員】

(一財)礼法弓術弓馬術小笠原流

篠原 英明 小玉 亮子

桜井 初音 細谷 茂美

金澤 晴美 角田 正敏

嘉数 義克 三浦 優子

清宮 尚代 半澤 弘美

【継続会員】

(株)ユーライフ

(株)パトリオット

(株)ライズ

レイクチャールズ

レイク聖衣子

羽持ひとみ 渡辺 和幸

山田 英明 大尾 敏博

菊地 淳一 岡田 安生

武藤 悟司 根岸 正国

武藤 信江 猿渡 英明

森岡 綾子 藤田 亜子

山田 敦子

「晴香まなび基金」へのご寄付 ありがとうございます

レイクチャールズ

レイク聖衣子

本庄 亮一 谷 康夫

鮎島 優子 藤田 亜子

沖 和汎

心温まるご厚志 ありがとうございます

三沢 紘子 中村 康子

広田 俊子 日向 恵子

齋藤 三雄 中山 誠一

砂山 嘉幸 大山 文子

黒田 陽子 大熊 明

池田 明子 猿渡 英明

三沢 紘子 根岸 正国

小倉 マリ子 二宮 かつお

菅原 トモ子 サカモト

藤井 岩上

カルビー(株)社会貢献委員長

二宮 かつお

厨 英彰、恵理子、霜田 啓子

セカンド・ハーベスト・ジャパン

松戸遊技業防犯組合

松戸市福祉長寿部 障害福祉課

高齢者支援課

松戸市観光梨園組合連合会

会長 渡来 和治

松戸市梨研究会

会長 渡来 隆雄

山崎製パン 松戸工場

従業員組合 松戸支部

オペラ座

マルハン松飛台店

(株)チュチュアンナ

得居法律事務所

松戸東ロータリークラブ 得居 仁

ピーポケット

(社)チームケイエム代表 南 敬介

福祉ネットワーク水の輪 嶋田

ボランティアのご協力 ありがとうございます

田中 里奈

高橋 千尋

湯本 佳子

小林 由美子

青柳 陽子

猿渡 英明

荒川 由里恵

井手 慶子

杉浦 かつお

林 洋子

遊びボランティア

松田 瑞樹

家事手伝いボランティア

和田 純子

図書室ボランティア

口地 美恵子

深山 喜子

ピアノレッスンボランティア

石井 美和

習字ボランティア

山本 健治

散髪ボランティア

ハーフムーン

花ボランティア

NPO法人 Imagine

副理事長 山下 緋沙子

松戸更生保護女性会

誕生日ケーキプレゼント オペラ座

フェスタボランティア

前田 博子 中嶋 洋子

前山 進士 美喜子

真野 香澄 江頭 美紀

白石 義雄 三上 亜希子

平野 菜穂季 奥田 美咲

荒木 紀子 石井 みさき

堀江 美穂 北篠 秀明

桑山 清仁 小林 由美子

谷 康夫 石田 勝士

佐藤 哲夫 山田 明夫

深山 喜子 田中 里奈

佐々木 雅子 安井 博子

小菅 恒夫 藤谷 隆

齋藤 寛之

M D R T 日本会

おやじの会

(敬称略・順不同)

その他、フェスタバザー商品のご協力をいただきましてありがとうございました。

知っていますか？ 里親制度

現在、家庭で暮らせない子どもたちのための制度として、児童養護施設などの施設入所の他に、個人の家庭で子どもを育てる里親制度があります。施設と同じように里親家庭に対して国が委託費用を払います。

いくつかの種類があり、一般的な養育里親のほか、親族里親、障害をもった児童や虐待を受けた児童等を養育する専門里親があり、養子縁組を前提とする場合もあります。一般的には18歳までの子どもを育てる制度です。

平成25年には、里親として登録している人は1万人弱、そのうち実際に里親になっている人は約3500人です。また里親家庭で暮らしている子どもは約4600人と、複数の子どもを育てている里親家庭もあります。

国では、実際の家庭生活のなかで学ぶことが多いことを

期待して、里親家庭への委託を積極的に行う方針です。しかし、子どもを自立できるように育てていくには気持ちだけで何とかなるわけではなく、子どもの理解や社会的背景に関する知識、自立に向けて育てる養育力などが必要となります。

そこで、里親となるためには児童相談所に申請をしたのち、研修を受けることが課せられており、更新研修もあります。施設には里親支援専門相談員も配置されており、里親となった後の相談体制も作られています。

しかし、制度として未熟な部分も多く、様々な課題もあり更なる検討も必要です。

ともあれ、養育の形は様々あって、それぞれの子どもにふさわしい形が選べるようになり、どの形でも、子どもに必要な支援が適切にできるようにしなければなりません。里親に関心のある方は晴香園または児童相談所にご相談ください。

もちつき大会のお知らせ

平成**27**年**12**月**26**日(土)

午前**10**時～正午

晴香園 中庭

※雨天決行

*お餅(あんこ・きなこ・のり・納豆・大根おろし・ずんだ)、豚汁



当日のお手伝いをして下さる方を募集しております。
お手伝いいただける方はご連絡ください。
よろしくお願いいたします。

連絡先

TEL 047-345-2722
【平日9:00～17:00】

●●●編集後記●●●

秋の紅葉も終わりを告げ、冬の到来を感じさせる季節となりました。今年も瞬間に過ぎてしまった感がありますが、晴香園でも日々の生活に追われる中、様々な出来事がありました。

この晴香園だよりでもお知らせしている今年のフェスタでも、多くの子どもたちが普段とは違う一面を、楽しい時間を過ごす中でも見せてくれました。友達や関係者とふざけあったり、共通の興味を持てる対象を見つけ真剣な表情で話し合ったり、お手伝いに頼もしさを見せてくれたり…。

ご参加いただいた方には、実際に触れ合う機会を通じて、またこの晴香園だよりを通じて、子どもたちの成長を感じ取っていただけたことと思います。

子どもたちと触れ合う次の機会として、もちつき大会があります。是非ご参加をご検討いただき、子どもたちの成長を感じ取っていただければ幸いです。

末尾になりましたが、来年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

広報担当 神部・門馬・大塚